

天然記念物 植物②

～奥平野湿原動植物群・観音堂のヤブツバキ～

■奥平野湿原動植物群

指定：平成3年4月25日

所在：天川平野1500番地2

面積：約5,000平方メートル

標高：海拔670メートル

生態：オオミズゴケに被われた湿原で、モウセゴケやミミカキグサ類など食中植物の多い湿地である。また、ハッチョウトンボも発生する。

観察適地の項で詳しく説明している通り、自然状態が良好に保たれた、美しい湿原である。サギソウ・サワギキョウ・ノハナショウブ・シロイニノハナヒゲ・コガマ・シデアブラガヤ・タニヘゴ等代表的な湿地植物がみられる。

■観音堂のヤブツバキ（ツバキ科）二株

指定：平成6年10月3日

所在：中島1562-4 観音堂 観音堂世話人代表 原利視

八重咲ヤブツバキ（西側の株）

樹高：8メートル

幹周：167センチ

枝張：東西10メートル 南北15メートル

樹齢：300年以上（推定）

二重咲ヤブツバキ（東側の株）

樹高：7メートル

幹周：132センチ

枝張：東西11メートル 南北9メートル

樹齢：300年（推定）

何れも観音堂の境内にあり、参道の石段を上った両側に対峙して植えられている。ともに一株立ちで枯もなく、樹勢は旺盛である。

分野 自然

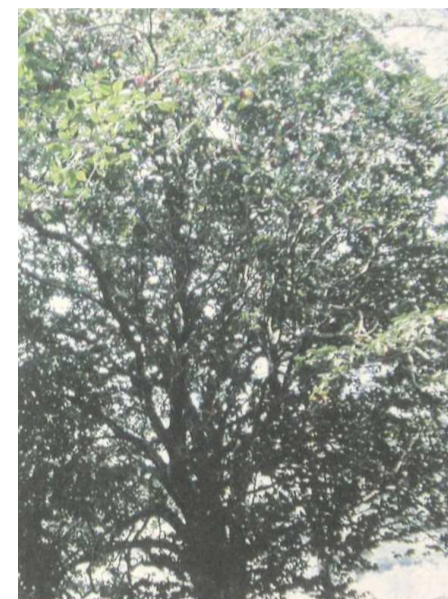
地域 巖木

◎地図・写真・統計資料など



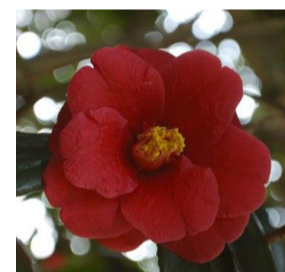
奥平湿原動植物群

（『巖木町史』より）



観音堂のヤブツバキ（ツバキ科）二株

（『巖木町史』より）



◎引用・参考文献（出典）

◆『巖木町史』中巻

◎もっと詳しく知りたい方は

唐津市近代図書館へ
お問い合わせください。

■電話：0955-72-3467